

理研会報

発行日：平成30年7月4日
号数：No.393
発行：印旛地区教育研究会理科研究部
HP：<http://rikainba.com>
メール：rikainba@yahoo.co.jp

第1回研究員集会

6月8日（金）印旛教育会館大ホールにて第1回研究員集会が行われました。小学校は千葉県教育庁北総教育事務所 指導主事

山下博樹先生，中学校は印西市教育委員会学務課 副参事 加藤知巳先生を講師にお招きして小中別に行いました。夏の印教研集会の提案について各部会からの中間報告がされ，それぞれの部

会の報告に対し，参加者から活発な意見が出されました。講師の先生からも適切なアドバイスをいただき，8月28日の印教研集会の発表に向けて，研究を深めていく貴重な機会となりました。以下に現段階における今年度の研究主題を掲載します。



小学校部会



部会名	研究主題
1 部会	理科の見方・考え方を働かせ，科学的に探究していく理科学習のあり方～予想・考察場面での話し合い活動を通して～
2 部会	自ら問題を解決する力を伸ばす理科学習 － 4 QS を用いた仮設の設定に関わる指導を通して－
3 部会	自然現象を楽しむ子どもを育てる理科学習 ～効果的な諸感覚を生かした体験活動を通して～
4 部会	より主体的な学習活動を目指す指導法の工夫
5 部会	問題解決の能力を育成する指導の工夫 ～理科の見方・考え方を働かせる場면을重視して～

中学校部会



部会名	研究主題
1 部会	理科の見方・考え方を働かせ，科学的に探究していく理科学習のあり方～予想・考察場面での話し合い活動を通して～
2 部会	自ら問題を解決する力を伸ばす理科学習 － 4 QS を用いた仮設の設定に関わる指導を通して－
3 部会	目的意識を持たせるための指導の工夫 ～導入を意識した授業を通して～
4 部会	より主体的な学習活動を目指す指導法の工夫 ～考察での主体性を引き出す支援を通して～
5 部会	生徒一人ひとりが主体的に活動できる理科学習の工夫 ～生物の変遷・進化を遺伝から考える授業工夫～

提案資料について ①用紙サイズ A4 サイズ ②部数【小学校】200部【中学校】180部
③提案資料を2部，8月10日（金）までに事務局（佐倉小 立田）に届くようにしてください。

自由研究の指導は進んでいますか？

もうすぐ夏休みです。学期末で忙しい時期ですが、自由研究についての指導は始まっていますか？これからでも遅くありません。夏休みになる前に、子供達への意識付けだけでも行ってみてください。郡作品展での審査の観点を掲載しますので、作品の指導の参考にしてください。

印旛郡市理科作品展日程

9月14日(金) 作品搬入・審査(10:00～)
 9月15日(土) 一般公開(9:00～16:00)
 (ぜひ、児童・生徒に紹介してください！)
 9月18日(火) 午後3時作品搬出
 ※場所はすべて印旛教育会館大ホールです。

工夫工作	ア 着想が新しいか(生活に役立つ・社会的なニーズ) イ 創意工夫が盛り込まれているか(オリジナリティ) ウ 研究努力が積まれているか(外観・動きの精密さ等) エ 学習したことを発展させているか オ 耐久性があり、誰が扱っても同様に動くか(耐久性・再現性)
科学論文	ア 自然科学を対象としたものか(実証性・再現性・客観性) イ 着想が新しいか(研究の視点・生活に役立つ・社会的なニーズ) ウ 研究努力が積まれているか(実験データ等) エ 学習したことを発展させているか オ 論文としての構成(目的～結論が簡潔で明瞭な記述であるか)
標本	ア 自然科学を対象とした標本であるか イ 研究努力が積まれているか(標本数等) ウ 標本自体に破損がなく、保存方法は適切か(植物標本等は根まで必要) エ ラベルの整合性はとれているか(種名・採取地・採取日) オ 収集のテーマが明確であるか(テーマに沿った収集)

自由研究出品の際の注意点

- 本年度の作品カードを使用してください。毎年少し形式が変わっています。総セの HP もしくは郡の理科研究部の HP からダウンロードしたものを使ってください。
- 特に「学校名のふりがな」「生徒氏名のふりがな」が抜けやすいのでご注意ください。工夫工作の解説書も同様にふりがなが抜けるケースが多いのでご確認ください。また、解説書には作品の縦、横、高さの記載が必要です。
- 出品一覧表には、付属品全てを記載してください。電池の種類、個数も記載が必要です。
- 工夫工作の解説書にも、付属品の記入が必要です。
- 付属品の一つひとつに記名をお願いします。
- 「作品カード」「出品一覧表」「児童生徒の作品」の記載が一致しているようにしてください。(「漢字」か「ひらがな」かにもご注意ください。)副題がついている場合は必ずカードにも一覧表にも記載してください。児童・生徒の作品の記載に合わせるようにお願いします。
- キャラクターや商品名の使用には使用許諾が必要です。基本的には作品名、写真、作品にキャラクター等は使用しない方向でお願いします。写真に写った児童生徒の服装や背景にもご注意ください。

【お詫びと訂正】理研会報392号の理事一覧で、二部会副部長「酒井理成」先生のお名前が「酒井 理」と記載されておりました。申し訳ありません。この場をかりて訂正させていただきます。